

小6国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 87.5%

ねらい：漢字の読み書きの知識を問う。

分析と対策：漢字の音と訓をしっかりと覚え、漢字の形も正確に書けるようにしましょう。また、漢字の前後の文脈も読み取ることが大切です。同じ読みをする漢字や同じ部分を持つ漢字も多くありますので、正しく覚えましょう。

2 漢字・語句の知識 64.2%

ねらい：和語・漢語・外来語を理解する。漢字の成り立ちをつかむ。正しい敬語の使い方を問う。

分析と対策：(1)和語・漢語・外来語を見分けます。表記のしかたや漢字の音読みと訓読みに注意しましょう。(2)象形文字・指事文字・会意文字・形声文字の分類の知識を定着させましょう。(3)謙讓語と尊敬語を正しく使い分けましょう。特別な言い方をする敬語もあるので注意しましょう。

3 詩と鑑賞文の読み取り 53.9%

ねらい：詩と鑑賞文を読み、詩のテーマや作者の思い、詩の内容について問う。また、表現技法の知識について問う。

分析と対策：(1)「口語詩」と「文語詩」、「自由詩」と「定型詩」のちがいに気をつけましょう。(2)直喩法について問う問題です。「ような」を使っていたとえている表現をさがしましょう。(3)詩全体から、指示語に置きかえられる部分を探しましょう。(4)対句法について問う問題です。形の似た表現が並んでいることに着目しましょう。(5)(6)鑑賞文か

ら考える問題です。詩と照らし合わせながら答えましょう。(7)詩のテーマを読み取り、作者が何を伝えようとしているのかを考えましょう。

4 物語の読み取り 55.0%

ねらい：それぞれの登場人物の心情を読み取る力を問う。

分析と対策：この物語では、将来美術の道に進むことを父親に反対されている「オレ」と、美術の才能がある森下花火について描かれています。(1)は「お父さん」の考えをつかむ問題です。(2)は主人公が花火をどのように思っているのかに着目して読み取る問題です。(3)は登場人物の行動に視点を向ける問題です。それぞれの登場人物が何をしていたのかを読み取りましょう。(4)では主人公がどのようなことを思ったのかをつかみます。問われている登場人物について書かれた部分に着目しましょう。(5)は登場人物の行動から心情を読み取ることが必要になります。問題文と照らし合わせて考えましょう。(6)では主人公の心情を読み取り、問われている内容に沿ってまとめましょう。(7)は主人公を中心とした心情、言動などを総合的に問う問題です。主人公と登場人物の関係性にも着目して答えることが必要になります。

全体の平均点は62.1点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。